

日本生物工学会（SBJ）は台湾生物工学会（**Biotechnology and Biochemical Engineering Society of Taiwan**; BEST）と2017年に学術協定を締結し、年次大会を通して両学会および会員間の交流を深めています。

第28回になる今年のBEST大会は、Young Asian Biological Engineer's Community（YABEC）との共催で**2023 BEST Joint YABEC International Symposium**として、2023年7月11日（火）～14日（金）にNational Cheng Kung University（台南市）で開催されました。本会からは大政健史教授（大阪大学）と2022年度学会賞受賞者であるSastia PramaPutri准教授（生物奨励賞（斎藤賞）・大阪大学）が参加し、7月12日（水）午前のBEST-SBJ-KSBBジョイントセッションで招待講演を行いました。また、同セッション内で、秦会長からのビデオメッセージが紹介されました。



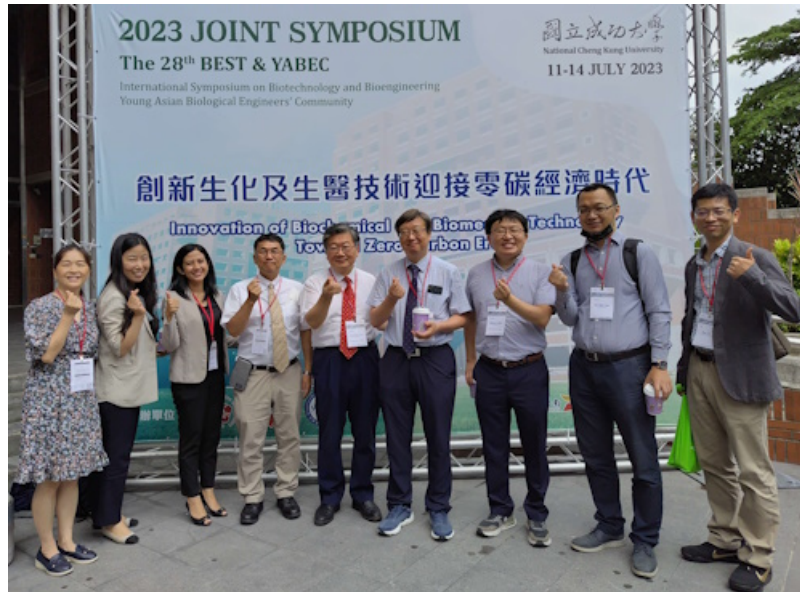
秦会長のビデオメッセージ



招待講演の様子（大政 健史先生）



招待講演の様子（Sastia Prama Putri先生）



**2023 BEST Joint YABEC International Symposium 演者の先生方**

(左より、Prof. I-Son Ng, Assoc. Prof. Soo Rin Kim, Assoc. Prof. Sastia Prama Putri, Prof. Takeshi Omasa, Prof. Choul Gyun Lee, Prof. Yong Hwan Kim, Prof. Moon Il Kim, Prof. John Chi-Wei Lan, Dr. Ifan Lin)